第18号　　平成５年９月１日発行

福祉つるみ

題字　石田菊雄氏

編集・発行　社会福祉法人横浜市鶴見区社会福祉協議会
鶴見区福祉の風土づくり推進委員会
鶴見区役所　福祉課内
TEL 503－1212　内線304
印　　刷　朝日オフセット印刷株式会社
本紙は年２回自治会・町内会のご協力で全世帯に配布しています。

社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会が平成五年四月一日に設立されました。



会長　石田菊雄

新たに社会福祉法人として生まれ変わった鶴見区社会福祉協議会は、社会福祉事業を促進する民間団体として「ふれあいの街づくり」のため老人福祉・障害者（児）福祉の支援活動やボランティア活動の振興・自主財源の確保などに取り組んでいます。

皆様のご支援とご協力を
よろしくお願い申し上げます。

法人役員

顧問	昼間義信	
〃	渡邊友孝	（鶴見区長）
会長	石田菊雄	
副会長	横井久運	
〃	五神嘉子	
理事	渡津弘道	
〃	石井峻	
〃	稲葉晴三	
〃	一柳保雄	
〃	林眞治	
〃	横山正志	
〃	小笠原愛子	
〃	櫻井信一	
〃	竹田冨美	
理事	鈴木重之	
〃	梅垣眞理	
〃	百瀬俊雄	
監事	米山マツ	
〃	野畑雄一	
〃	小泉弘美	

事務局

事務局長	浅野忠太郎	
職員	鈴木明義	
〃	望月清子	

鶴見区鶴見中央３－２０－１
鶴見区役所内
☎503－1212
（内線３０４）

今　街では！

――地区社協活動――

駒岡地区

会長　稲葉晴三

駒岡地区社協では、県立鶴見養護学校、駒岡地域作業所との連携を中心に、障害福祉の増進に努めています。

鶴見養護学校が昭和五十五年に開校し、生徒の卒業後の就業問題を考える必要が生じ、作業所の話がでて、地区社協も支援し、昭和六十年に開所されました。

これまでは、障害をもつ子どもたちと運動会・納涼祭等の交流事業を通してともに生きる喜びを多くの人に知ってもらう活動や障害者とのふれあいを深めるために作業所のバザーで、提供品・寄贈品の呼びかけや販売等の協力をしたり、民生委員をはじめ町会役員や有志の方々による餅つき大会を実施し、収益金は作業所の運営費として寄付するなどの事業を地区社協として行ってきました。

これからの駒岡地区社協では、これまでの事業に加え、お年寄りも障害をもつ人も、そして地域住民も、『誰もがともに楽しく生活のできる街』をつくるために地域福祉をすすめていきたいと思います。



―サルビア―

年毎に福祉の重要性が高まって来ています。すべての人が住みなれた家や地域で同じように生活出来る社会の実現を目ざして創意と工夫が求められています。今年は区社協が社会福祉法人として新しい組織でスタートした記念すべき年です。相互扶助そして思いやりの心を原点としてボランティアの育成、高齢者や障害者の在宅ケアサービス等地域の自主的な福祉活動を積極的に推進したいものです。身近なところから取り組んでみてはいかがでしょうか。

M・Y

潮見橋地区

会長　椎橋陸男

潮見橋地区社協では今、老人福祉を中心とした地域福祉活動を展開しております。

去る、六月五日～六日の潮田神社の祭礼にあたり、宵宮の日に、ひとり暮らしのお年寄り五十名の方々に赤飯の折詰めをおとどけしました。

この事業は昨年から始め、大変に喜ばれております。

地区社協としては、今後老人福祉推進員と協議し本町パレードにお年寄りを招待しようと思っております。

そして、九月の敬老行事として当地区四町会の七十歳以上のお年寄りを招待し、町会・民協・社協関係者が、手に縒りを掛けて作ったおいしい昼食を食べたり唄ったりして、楽しく敬老の日を祝うつもりです。



秋には、地区連合会と地区社協が共催で体育祭を行います。地区内の老人クラブから約百八十名の方が参加されます。参加者にはお弁当とお菓子を用意しテントで湯茶の接待や競技に参加するなど、秋の一日を楽しく過ごしていただきます。

そして、本年度より地区社協活動の充実のため老人給食サービスを十一月に試みる予定ですが、定期実施までにはまだまだ期間が必要で、現在計画を進めている最中です。

承認鶴見区第37号

鶴見区老人クラブ連合会
創立30周年記念大会開催!!

さる七月八日、鶴見区老人クラブ連合会創立三十周年記念大会が鶴見会館ホールに会員など約千人が集い盛大に開かれました。

式典では、各老人クラブ会長として二十年、十五年、十年、五年尽力された方五十八名と、特別に功労のあった方五名の六十三名の方々に石田菊雄会長から感謝状が贈られました。会長は、三十年間に寄せられた各界の支援を感謝し、先輩を称えると共に、二十周年を機に魅力あるクラブ作りと飛躍的な会員増を訴えました。また、来賓からは「高齢社会の中で一層の発展を」と、励ましの言葉が続きました。

アトラクションでは、この春女性で初めて真打となった三遊亭歌る多師匠、古今亭圓菊師匠による落語を楽しみました。



愛称・サルビア悠々会 披露

三十周年記念行事の一環としてクラブの活性化を図るために愛称を募集しました。二一五件のアイデアが寄せられ役員会で検討、ヘサルビア悠々会〉と決定しました。これは鶴見区民の花・サルビアのようにいつも情熱的で心温かく和やかな会であるようにとの願いが込められています。会長あいさつでこの愛称が披露されました。会場にはサルビアが飾られ、来場者に渡されました。



三十周年記念誌を発行

三十周年を記念して、各クラブの活動状況やこれまでの歴史などをまとめた記念誌が発行され会員に配られました。

ご一緒にクラブ活動を!

三十年前は四六クラブでしたが、現在、一一六クラブに増え、区内のほとんどの町内会・自治会に老人クラブがあります。

約1万人が加入し、各クラブでは、誕生会やカラオケ大会、ゲートボールや囲碁・将棋、地球にやさしいリサイクルや地域美化運動、友愛訪問などの福祉活動、そして、区老連では、ことぶき大学、作品展などさまざまな活動をしています。

六十才以上の方はどなたでも加入できます。六十才未満の方も協力会員として加入できます。サルビア悠々会は老人による老人のための自主的な集まりです。是非ご加入下さい。ご一緒に話しあったり、共に前向きに歩いてまいりましょう。

(問合せは各老人クラブ会長、または区福祉課地域福祉係 ☎503-1212 内線301)

老人が手を取りあって地域福祉を!
―― 老人福祉推進員リポート ――

去る四月一日、鶴見区に二三二名の老人福祉推進員が委嘱されました。この制度は老人自身が自ら老人福祉の担い手として、同世代という立場でのボランティア活動を行っていただくため設けられています。どんな活動をしているのでしょうか。チームのリーダーさんに聞いてみました。

まずは勉強会!

駒岡地区 **前野弘之**さん

どの推進員でも同じ程度の理解で福祉活動が行えるよう、勉強会を開きました。地区の民生委員の方、区役所の福祉課の方に駒岡地区の老人福祉の状況やボランティアの心構えなどを伺いました。

これからも、勉強会や見学会などを行い、知識を深めるとともに、チーム内で話し合い、民生委員の方と協力しながら活動していきたいと思います。

小銭貯金を有効に…

矢向地区 **菊池道之介**さん

約三十名のねたきり老人がいます。推進員は地区別に担当を決め、訪問しています。また、春と秋にはさやかな日用品を贈っています。この贈り物は、老人クラブ会員が、買物のおつりなど小銭を貯金したもので買っています。

区内の老人ホームをお訪ねして交流を深める計画もあります。さまざまな仲間と共に励まし学び合って進みたいものです。

懇談会で意見交換

生麦第二地区 **澤野豪男**さん

推進員を中心に年二回、懇談会を開いています。地区の一人暮らし老人をお招きし、民生委員、自治会役員、老人クラブ役員等を交え、ふだんの生活の中で困っていること、要望などについて意見交換をしています。

この会での提案で、一人暮らしの方は毎日家の窓からある合図を出し、推進員は前を通るたびに無事を確認することにしました。こうすれば、合図が無いときは助けが必要ということがすぐ分かるからです。

今までは顔を合わせていても話をしたことはなかった人とこの会で知り合いになり、あいさつをする仲になっています。

このように、区内の各地区で様々な活動をしておられます。

これからの高齢化社会、先輩方の知恵と力が求められています。老人福祉推進員のご活躍を期待します!

善意のご寄付をありがとうございました。

平成五年一月一日～六月三十日
(　) 内は寄付回数です

金銭をお寄せいただいた方々

○小嶋七郎様
○佐藤年子様
○古口好雄様
○渋倉マス様
○芳村雪子様
○樋高礼子様
○中村光義様
○三原政枝様
○本田助蔵様
○生方和子様
○西津シエ様
○黒川喜治様
○竹村タカ様
○辻　博昭様
○貫井　巧様
○籠谷　勇様
○亀山　實様
○牛頭　緑様
○石田菊雄様
○五神嘉子様
○米山マツ様
○長山朝春・栄江様(6)
○横浜市立生麦中学校二年生一同様
○横浜市末吉地区センター様
○横浜市寺尾地区センター様
○横浜水道労働組合給水北支部鶴見班様
○コープかながわ鶴見行政区委員会様
○TSURUMIふれあい祭実行委員会様
○TEPCOスクール友の会様
○㈲ニューツルミゴルフ練習場様
○鶴見米商組合連合会様
○鶴見区民踊愛好会様
○新日本自動車学校様
○社交ダンスサークル華の会様
○鶴見民謡同好会様
○日本盆栽協会横浜東支部様
○東京ガス鶴見支社様
○東京電力㈱鶴見支社様
○㈱イケダ自動車様
○横浜鶴見ライオネスクラブ様
○キリンビール㈱横浜工場様
○岩田バレエスクール様
○下末吉第一睦会様
○戸井田啓治様(2)
○田原ノブ子様(6)
○石川トキ工様(6)
○小野梅子様(2)
○中川きよの様(2)
○長谷川準太郎様(2)
○添田千恵子様
○小野芳太郎様(2)
○斉藤白合子様
○福中平六郎様
○宮下俊彦様
○丸山ふみの様
○梅田　久様(5)
○三須洋子様(6)
○山元越子様
○鈴木勝英様
○箸　秀子様(2)
○菰田節子様
○横井久運様
○竹田冨美様
○鶴見地区ボーイスカウト連絡会様
○鶴見塗装協同組合様
○聖ヨゼフ学園女子同窓会様
○旭硝子労働組合京浜支部様
○鶴見地区メーデー実行委員会様
○ルイシャム様　○鶴見懇話会様
○三島町自治会様　○㈱鶴見倉庫様
○静和会様

物品をお寄せいただいた方々

○松元貞子様(2)
○井上侍子様
○黒田芳之助様
○宮本登志子様
○前田和之様
○竹田セツ子様
○阿部チヨ様
○川崎俊宏様
○小野貞子様
○石博晴行様
○五十嵐義雄様
○鈴木尚樹様
○斉藤節子様
○東寺尾東台ことぶき会様
○横浜市薬剤師会様
○横浜鶴見ライオネスクラブ様
○矢向四丁目町内会様

(順不同)

福祉基金にみなさんの善意を

社協が社会福祉法人となり、福祉の増進を望む声と共に社協への期待も高まってきました。

今後、社会福祉協議会がより一層の福祉増進を目指すために、みなさんの善意を福祉基金にお寄せください。

(問い合わせ先)
鶴見区鶴見中央3-20-1
鶴見区役所内
社会福祉法人
横浜市鶴見区社会福祉協議会
☎503-1212(内304)